

「(仮称) 町田市子どもマスタープラン25-34」のための ヒアリング（コドマチヒアリング等）のフィードバックの実施について

次期計画の策定にあたり、子どもを中心に行ったヒアリングに対してフィードバックを下記のとおり実施しましたので、報告いたします。

1 目的

実施したヒアリングのフィードバックを行うとともに、「町田市子どもマスタープラン25-34」（素案）に対するパブリックコメントについて周知する。

2 対象・フィードバック方法

項番	対象		フィードバック方法
1	子ども	学童保育クラブ	対面
2		子どもセンター	対面、書面送付
3		ミニまちだ※ ¹	書面送付
4	若者	大学生	対面
5		カワセミサポーターズ※ ²	書面送付

※1 ミニまちだ

子どものための仮想のまちづくりを行う、まちづくり体験プログラム。

※2 カワセミサポーターズ

「まちだコドマチ^{ルール}条例」施行記念イベント「コドマチフェスティバル スタートアップイベント」の企画への参加をきっかけに、これまで市に関わる活動に取り組んできたメンバーを中心として結成されたグループ。

3 フィードバック内容

(1) 書面送付

ヒアリング時にいただいた意見について、反映した部分ができるフィードバック用の資料を送付する。併せて、パブリックコメントで意見をいただきたい旨を周知する。

(2) 対面

ヒアリング時にいただいた意見について、フィードバック用の資料に沿って、反映した部分を説明する（学童保育クラブは資料なし）。その後、パブリックコメントで意見をいただきたい旨を周知する。

子ども（学童保育クラブ）

- 【対 象】 中央学童保育クラブの小学校高学年児童
【日 時】 2024年12月18日（水） 13：30～15：00
【場 所】 中央学童保育クラブ
【参加者数】 18人

子ども（子どもセンター） ※つるっこ、ばあん、まあち

- 【対 象】 各センターの子ども委員、来館中の子ども
【日 程】 つるっこ：2024年12月21日（土）
ば あ ん：2024年12月27日（金）
ま あ ち：2024年12月28日（土）
【場 所】 各子どもセンター（つるっこ、ばあん、まあち）
【参加者数】 24人（つるっこ4、ばあん6、まあち14）



若者（大学生）

- 【対 象】 玉川大学の学生
※子ども向けのボランティアを中心に活動している
大学公認サークル（無果汁 J u i c y s）の学生
【日 時】 12月16日（月） 17：30～18：00
【場 所】 玉川大学
【参加者数】 5人



4 フィードバックによる効果

- 対面で行った子どもや若者からは、「自分たちが言ったことがどう反映されたのかわかって良かった」という声があり、フィードバックにより、自分たちの声がきちんと反映されているということを実感してもらうことができた。
- 「何ヵ月か経ってから、また来てもらえるのは嬉しい。また何かあったら言って」という声もあり、ヒアリングだけでなく、フィードバックも行うことで、子どもや若者がまたヒアリングに参加する意欲につながったと考えられる。

【参考】フィードバック用の資料（抜粋）



まちヒアリング

2024年6月に、子どもセンターのみなさんから、
「子どもやさしいまち」について、意見を聴かせてもらいました。
参加してくれたみなさん、ありがとうございました！
みなさんからの意見を、町田市の計画「町田市子どもマスタープラン」の案に、取り入れました。

この資料は、みなさんからもらった意見と、町田市の返事をまとめたものです。



みなさんからの意見が
どうなったか、
お知らせします！

1

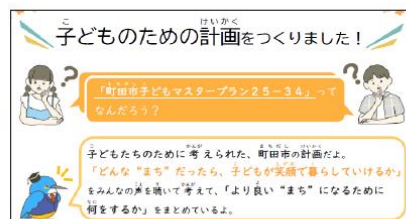
番号	質問	みなさんの意見	センター	町田市の返事
1	質問3	子どもにとって大切なことを第一に考えるまち！ やさしい＝自分が嬉しい	ばお ただON	計画の主役である子どもたちが笑顔で暮らしていけるように、 子どものために何ができるかを、みんなで考えて、取り組む 計画としました。
2	質問1	「やりたい」がかなうと嬉しい！ 「やりたい」の気持ちを大事にできるまちってステキ。	まあち ばあん つるっこ	“「子どもにやさしいまち」ってどんなまち？”の1つめの まちを、“子どもが「やりたい！」を見つけ、挑戦できるまち” にしました。
3	質問2	「かなう」ではなく、「見つける」「かなえられる」 「実現できる」「挑戦できる」のほうがいい！	ばあん ただON	この言葉には、「やりたいことができる」 「やりたいことがかなう」という意味もこめています。
4	質問3	子どもの「やりたい」が自由に言えるまち！	まあち	



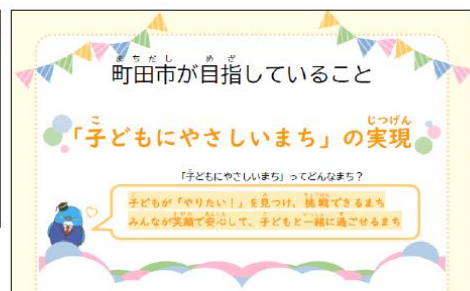
のっているのは、ココ！

町田市子どもマスタープラン25-34（案）
【子ども向け概要版】

4ページ→



5ページ→



ばんごう 番号	しつもん 質問	みなさんの意見	センター	まちだし 町田市の返事
18	質問2	「マイナスなことがない」という言い方が足りない！	ばあん	「基本理念」のなかに「誰一人取り残さない」、 「目指す姿」のなかに「孤立することなく」を入れました。
19	質問2	やりたいことを大人が全部するのはなく、子どもが主体であってほしい！ 大人は、かなえるサポートをする。	まあち	「みんなの声」に入れました。



のっているのは、ココ！

16ページ→

【子ども向け概要版】では、5ページ
「町田市が目指していること」

町田市子どもマスタープラン25-34（素案）

※この資料には、ふりがながありません。

2 基本理念

子どもにやさしいまちの実現

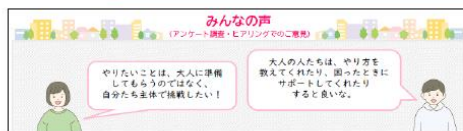
子どもは将来を担う大切な存在であり、その健やかな成長は子ども自身にも、社会にも欠かせません。子どもが健全に育つためには、安全・安心で快適な環境、豊かな学びや遊びの機会、周囲の人との関わりを確保することが重要です。そのためには、本市はもともとこのこと、地域や事業者など、子どもを取り巻く全体で子どもの「子育て」や家庭の「子育て」を支え、子どもが自分らしく育つ環境をつくる必要があります。

また、「子どもにやさしいまち」は、公園や遊び場、学校、地域の施設、道路などが、子どもにとって安全・安心で過ごしやすく、地域住民や事業者が多様性を尊重し、お互い支えあっているまちです。これは、年齢や性別、障がいの有無等にかかわらず、誰一人取り残さない社会につながります。

17ページ→

【子ども向け概要版】では、5ページ
“子どもにやさしいまち”ってどんなまち？”

64ページ→



目指す姿

- ★子どもが「やりたい！」を見つけ、挑戦できるまち
- ★みんなが笑顔で安心して、子どもと一緒に過ごせるまち

子どもが「やりたい！」を見つけ、挑戦できるまち

子どもの「やりたい！」は様々な体験や学び、周囲の人との関わりの中から生まれます。そして、「やりたい！」への挑戦は、自己肯定感、自立心、探究心、社会性、創造性などの様々な能力の向上につながり、子どもの成長のためには欠かせません。子どもを取り巻く大人は、子どもが「やりたいこと」を見つけ、挑戦できるように、また、例えうまくいかなくとも、何度でもやり直すことができるように、子どもを支援していく必要があります。

このようなまちは、下記のようなまちであると考えられます。

- 子どもが、遊びや学びなどの様々な経験を豊かに、自分らしく成長できているまち
- 子どもが自分の気持ちや「やりたいこと」を自由に言えることのできる、安心して挑戦できるまち
- 子どもが「やりたいこと」を見つけ、何回でも挑戦することができているまち
- 子どもを取り巻く大人が、子どもの「やりたいこと」に向けて、子どもに寄り添い、支えているまち

みんなが笑顔で安心して、子どもと一緒に過ごせるまち

子どもが笑顔であるためには、子どもだけでなく、子どもを取り巻く大人も笑顔でいることが重要です。そして、みんなが笑顔であるためには、安全・安心な生活環境や場所があることが重要です。

このようなまちは、以下のようなまちであると考えられます。

- 地域の中で、子どもが安心して過ごせる居場所があるまち
- 子どもも保護者も孤立することなく、誰かにつながり、助け合えることができるまち
- 家族の状況や子どもの成長に応じた支援を受けられるまち
- 安心して生活することができているまち
- 保護者も地域の人も笑顔で子どもと接することができるまち
- 子どもの声があふれているまち

さいごに・・・

みなさんへのおねがい

「町田市子どもマスタープラン」は、2025年3月に完成する予定です。

そこで、町田市では、「町田市子どもマスタープラン」の案について

2025年1月15日（水）まで、

みなさんから意見を募集しています！

案を読んでみて、思ったことや気付いたことを、なんでもいいので、ぜひ聴かせてください！

意見の出し方

①「町田市子どもマスタープラン」の案を読んでみてください！

紙の資料は、子どもセンターで見ることができます。

町田市ホームページでも、資料を見ることができます。

トップページ>市へのご意見>広報に関する取り組み

>パブリックコメント>現在実施されているパブリックコメント

くわしくは、町田市ホームページへ！



②意見を紙に書いて出す場合は、

子どもセンターにおいてある「ご意見記入用紙」に

書いて、子どもセンターの人に渡すか、一緒にいる

封筒に入れて、ポストに入れてください。

インターネットで意見を送る場合は、

町田市ホームページにアクセスして、

メールフォームやLINEで意見を送ってください。